

介護人材確保の取組みについて

1 介護人材の現状

(1) 介護職員不足の見込み

介護職員は年々増えているものの、本市が平成 28（2016）年 1 月に実施した市内事業者を対象としたアンケートでは「職員数が不足している」との回答が全体の 84.3%を占めています。今後、要介護認定者が大幅に増加することが見込まれており、本市では令和 7（2025）年に約 4,500 人の介護職員不足が見込まれています（表 1 参照）。

表 1 需給推計（本市）

	需要見込 (A)	供給見込 (B)	不足人数 (A)-(B)
令和 2（2020）年	14,657	12,396	2,261
令和 7（2025）年	17,709	13,130	4,579

（厚労省「第 7 期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数」より推計）

(2) 有効求人倍率

介護分野は全産業に比べて高い状態です（表 2 参照）。

公益財団法人介護労働安定センター「介護労働実態調査（H30）」の結果によると、「仕事内容の割に賃金が低い」「身体的負担が大きい」「精神的にきつい」等の悩みを抱えており、これらのイメージから職業選択において敬遠されていると考えられます。

表 2 有効求人倍率

		H26	H27	H28	H29	H30
全国	全産業	1.09	1.20	1.36	1.50	1.61
	介護分野	2.22	2.59	3.02	3.50	3.90
千葉県	全産業	0.91	1.04	1.17	1.28	1.33
	介護分野	2.74	3.23	3.70	4.35	4.88

（厚労省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」）

(3) 採用率・離職率

千葉県では全国平均より高く、特に勤続年数3年未満の離職率が全国平均に比べ高い状況です（表3参照）。

公益財団法人介護労働安定センター「介護労働実態調査（H30）千葉県」の結果によると介護関係の仕事を辞めた理由として、「職場の人間関係」が25.1%と最も高く、次いで「結婚・出産・妊娠・看護のため」等が挙げられています。

表3 介護職員の採用率・離職率

		採用率	離職率	離職者の勤続年数	
				1年未満の者	1～3年未満の者
介護職員	全国	18.7	15.4	38.0	26.2
	千葉県	24.1	16.9	41.7	28.3
全産業（全国）		15.4	14.6	—	—

（厚労省「H30 介護労働実態調査」「平成30年雇用動向調査」）

(4) 給与

国の「処遇改善加算の実施」により給与面での改善は進んでおり、勤続年数10年以上の介護福祉士の賃金と全産業平均との差は縮まっています（表4参照）。令和元（2019）年10月には「特定処遇改善加算」が創設され、経験・技能のある介護職員に対して処遇改善が実施され、さらに全産業平均との差は縮まると予測されます。

表4 給与（全国）

		勤続年数	平均給与（千円）
全産業平均	役職者込み	12.1年	409
	役職者抜き	10.7年	366
介護職員	10年以上介護福祉士	—	334
	介護職員	6.4年	274

（厚労省「平成29年賃金構造基本統計調査」、「平成29年度介護従事者処遇状況等調査」に基づき老健局老人保健課において作成）

(5) 本市取組みの方向性

このように、給与面での改善は進んできていますが、介護人材不足は依然として解消されていない状況です。介護職員の悩みとして挙げられている「身体的負担・精神的負担が大きい」こと、離職した介護職員が理由として挙げている「職場の人間関係」等、様々な要因が考えられます。そこで本市では次の取組みを実施していきます。

2 本市の人材確保対策の取組み

(1) 離職防止・定着促進・生産性向上

介護分野へ就労した介護職員が身体的・精神的負担のため離職しないよう、介護ロボットの活用を促進する事業を実施します。また、入職後3年未満の離職率が高い介護職員の離職を減らすことを目的とした、介護職員交流会を実施します。

① 装着型ロボット貸出事業 (継続) 【2,568千円】

装着型の移乗介助機器を市が賃借し、希望する事業者に半年単位での貸出

貸出機器 CYBERDYNE 社製 HAL 腰タイプ介護支援用

貸出施設 市内に所在する以下の施設

介護老人福祉施設／介護老人保健施設／障害者支援施設

貸出台数 2台

貸出実績 令和元年度 4施設 /平成30年度 4施設

② 介護ロボットフォーラム (継続) 【219千円】

介護ロボットの有用性や活用事例の紹介、介護ロボットメーカーによる機器の展示・デモンストレーションを実施

(令和元年度)

開催日 令和元年10月9日

会場 蘇我コミュニティセンター

内容 展示(ロボット・ICT機器) 9台

講演(介護ロボット導入施設、介護ロボットメーカー)

参加者数 約120人

参加者意見 導入に際しての課題解決方法(職員の心理面等)について解決方法を
知りたい。

→ 令和2年度は、講演内容を検討します。

③ 介護職員交流会 ((継続)(令和元年度から)) 【288千円】

市内の介護施設等に勤務する入職後およそ3年未満の若手職員を対象に交流会を開催し、モチベーションの維持向上や他の事業所職員とのネットワークづくりを支援

(令和元年度)

開催日 令和2年2月7日

会場 千葉中央コミュニティセンター

内容 メンタルヘルスに関する研修及びグループワーク

参加者数 15人

参加者意見 今後のためになった等の意見があり満足度は73%

→ 満足度は高いものの参加人数が少なかったため、周知方法などを見直します。

(2) 多様な人材の確保・育成

介護分野へ新たに就労する介護職員を増やすため、以下の取組みを継続して実施します。また、介護未経験者が介護分野へ参入するきっかけ作りが必要であるため、介護に関する入門的研修を令和2年度より実施します。

① 介護職員初任者研修受講者支援事業 (継続) 【5,072千円】

介護職員初任者研修を受講し、介護施設等に就労している者に対し、受講費用の半額(上限5万円)を助成

(助成人数)	令和元年度	41人(令和2年2月末日現在)
	平成30年度	58人

② 介護人材合同就職説明会 (継続) 【1,563千円】

市内介護事業所と介護施設へ就職を希望する求職者のマッチングを実施

(令和元年度) 新型コロナウイルスの拡大防止により中止

【参考】平成30年度

開催日	平成31年3月2日
会場	ペリエホール
出展法人数	22法人
参加者数	62人(内就職者数6人)

③ 介護に関する入門的研修 (令和2年度新規事業) 【1,400千円】

介護未経験者が介護分野へ参入するきっかけを作るとともに、介護の業務に携わる上で
の不安を払拭するため、介護未経験者を対象に研修を実施

実施概要

- ・基礎講座(3時間)及び入門講座(18時間) 計21時間
- ・基礎講座のみ受講も可能
- ・研修修了者には修了証を発行

(3) 外国人材の受入れ環境整備

海外から日本の介護分野で働く意欲のある外国人介護人材を受け入れるため、市内施設管理者等に向けて受入制度や方法についてのセミナーを引き続き実施します。

外国人介護人材を受け入れている施設からのヒアリング等の結果、日本人職員の負担軽減のためにも、日本語の修得を重要視していることが判りました。また、交流の場があると日本での就労を希望する外国人から千葉市を選んでもらいやすくなることから、日本語の集合型研修を令和2年度より実施します。

① 外国人介護人材受入セミナー ((継続) (令和元年度から)) 【200千円】

外国人介護人材の受入制度や方法について、理解を深めるとともに雇用の促進を図るため、市内事業者を対象にセミナーを開催

(令和元年度)

開催日 令和元年11月13日

会場 ハーモニープラザ

内容 ・外国人介護人材の受入制度/現状について
・外国人介護人材を受入れた施設職員を交えて
パネルディスカッションを実施

参加者数 40人

参加者意見 「施設同士の情報交換の場がほしい」「先進施設の講演を増やしてほしい」等

→ 令和2年度は、講演内容を検討します。

② 外国人介護人材向けの日本語教室 (令和2年度新規事業) 【1,600千円】

外国人介護人材の日本語力向上に伴う提供サービスの質の向上や施設負担の軽減を図るため、日本語教室を実施

実施概要 ・集合型研修(参加者同士の交流機会を確保)
・定員30人(初級クラス(15人)、中級クラス(15人))
・初回に簡単なテストを行い、クラス分けを実施
・1日3時間で12日間開催

【参考】 国・千葉県の人材確保対策

国及び千葉県の主な取り組みは以下のとおりです。

表5 国及び千葉県の主な取り組み（●国 ○千葉県）

項目	内容
離職防止 定着促進 生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 ○ 介護ロボットの活用推進・導入支援 （1台につき補助対象経費の1/2、限度額30万円） ○ 介護記録等のICT導入支援【千葉県新規（R2）】 （補助対象経費の1/2、限度額未定） ○ メンタルヘルスサポート
多様な人材の 確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護福祉士を目指す学生への修学資金貸与 80万円/年（2年間） ※5年勤務で返済免除 ○ 潜在介護福祉士に対する再就職準備基金貸付 40万円（1回） ※2年勤務で返済免除 ○ 介護未経験者に対する入門的研修 ○ 50歳以上の方を対象に「介護職員初任者研修」 「生活援助型従事者研修」の受講費用助成
外国人材の 受入れ環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護の日本語学習支援（WEBコンテンツ） ○ 介護施設等による外国人留学生への奨学金等の支給 に係る支援事業（千葉県留学生受入プログラム） <ul style="list-style-type: none"> ①マッチング支援 ②学費及び居住費支援 <ul style="list-style-type: none"> 基準額 日本語学校 5万円/月（1年間） 日本語学校及び養成施設在籍中の居住費 3万円/月（3年間） 補助率 1/2 ○ 千葉県外国人介護人材支援センターの設置 ○ 外国人技能実習生への日本語学習支援
介護職員の 処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ● 処遇改善加算（H21～ 5.7万円相当の改善） ● 特定処遇改善加算（月額最大 8万円）
介護職の 魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の生徒等に対する介護の仕事の理解促進や出前 講座の実施 ○ 福祉の職場体験